

にしん中期経営計画2021

～持続可能な地域社会の実現へ、地域と寄り添い共に歩む～

取組みの方向性

目指すべき姿

地域のお客さまと共に成長し、地域社会の持続的な発展に貢献する金融機関を目指します。

3か年計画の方向性

本計画の3か年は、コロナ禍で疲弊した地域とお客さまをしっかりと支え、共に回復・成長していく金融機関となるために、当金庫の組織体制・営業態勢を再構築する期間と位置付けています。

今一度、地域金融機関としての原点に立ち返り、自らを見つめ直し、そして、このコロナ禍を乗り越えた新たな未来へと進んでいくために、以下の課題に重点的に取り組んでまいります。

当金庫が取り組むべき重点課題と施策

1 支援機能の充実

施策

- ①お客さまの課題解決支援の取組み
- ②営業推進態勢の充実
- ③本部の営業店支援機能の強化

2 IT化の促進

施策

- ①計画的・効率的なシステム投資計画の策定
- ②情報資産を適切かつ効率的に蓄積・活用するためのシステム化の取組み
- ③渉外・窓口の営業支援ツールとしての情報端末・ネット環境等の整備・充実
- ④非対面チャネル、デジタル技術の活用による営業活動の充実

3 経営組織の強化

施策

- ①組織・店舗態勢の構築
- ②渉外態勢の見直しを含めた「新しいFace to Face」の在り方の追求
- ③安定的な経営基盤の構築
- ④内部管理態勢の強化

4 人財力の強化

施策

- ①多様な人財が活躍できる人事制度の確立に向けた取組み
- ②お客さまを支えることができる人財を育成するための教育・研修体制の充実
- ③ESの向上等に向けた働きやすく、働きがいのある職場づくり

5 SDGsへの貢献

施策

- ①地域創生・気候変動対策等、当金庫のSDGsの取組強化
- ②SDGsに取り組むお客さまへの支援

西兵庫信用金庫と地域社会

当金庫は、西播磨地域を主な事業区域として、地域で活動する企業・事業者、暮らし働く個人の皆さまが会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していく相互扶助を理念とする地域金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的な発展に努めております。

預金積金について

当金庫では地域のお客さまの着実な資産作りのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に努めております。

預金積金
残高 **5,274**億円

貸出金以外の運用について

貸出金以外の資金運用については、安全第一を心がけております。

預け金
残高 **1,483**億円
有価証券
残高 **1,887**億円

お客さま会員

会員数
25,899名
出資金
9億69百万円

西兵庫信用金庫

常勤役員数
348名
店舗数
27店舗
店外ATM
8カ所

地域の豊かな
未来のために

ご融資・支援サービス

ご融資について

地域の皆さまからお預かりした預金は、資金を必要とされている地域のお客さまに幅広くご利用いただいております。

貸出金
残高 **2,172**億円

※計数は令和5年3月31日現在のものです。

営業地区

宍粟市、佐用郡佐用町、揖保郡太子町、たつの市、姫路市、相生市、高砂市、加古川市、神崎郡のうち福崎町、赤穂郡上郡町、赤穂市、加古郡播磨町・稲美町、明石市、神戸市のうち西区

(令和5年3月31日現在)